

平成 25 年度下水道革新的技術実証事業の評価結果について（下水道研究室分）

●平成 25 年度に採択された下記の 3 技術については、スクリーニング調査技術を適用して管きょ調査コスト低減及び調査工期短縮を実現するなど、従来技術よりも高機能なシステム技術であり、実証研究が行われた結果、当初の技術開発の目標については一定の成果が得られた。

平成 25 年度採択技術

- ①高度な画像認識技術を活用した効率的な管路マネジメントシステム技術に関する技術実証事業（船橋市・日本下水道事業団・日本電気（株）共同研究体）
- ②管口カメラ点検と展開広角カメラ調査及びプロファイリング技術を用いた効率的管渠マネジメントシステムの実証事業（管清工業（株）・（株）日水コン・八王子市共同研究体）
- ③広角カメラ調査と衝撃弾性波検査法による効率的な管渠マネジメントシステムの実証事業（積水化学工業（株）・（財）都市技術センター・河内長野市・大阪狭山市共同研究体）